

3. 先々月・先月の両園地探鳥会

①くろんど園地(11月) 穏やかな小春日和、林の中からルリビタキのさえざりがひっきりなしに聞こえるものの姿は見え、やや消化不良気味だったが、お昼時間にウソが確認され、続いてルリビタキが姿を見せた。そして午後、くろんど池の松林で、ヤマガラが飛び回り、シジュウカラ・エナガ・コゲラなどの混群がでて良く観察出来た。交野市周辺コナラ林は今年ナラ枯れ被害が激しく、昨年300本に対し今年は2000本とのこと、コースにナラ枯れ中の木が多かったが、林床のタカノツメ・コシアブラは例年通り美しく黄葉していた。

②ほしだ園地(12月) 私地の天野川(植物園)周辺でカシラダカ・ホオジロ・アオジのホオジロ3種、キセキレイ・ハクセキレイ・セグロセキレイ・ビンズイのセキレイ4種、そしてダイサギ・コサギ・アオサギ・ゴイサギのサギ4種、コガモ・カルガモ・カワセミなど水辺の鳥も良く出た。山地に入ってエナガを中心とするカラの混群に何回も会い、ピトンの小屋前でハヤブサ飛翔があり、久しぶりにヤマドリも観察した。年末の気ぜわしい日々にもかかわらず、穏やかな探鳥日和に参加者が多く、鳥もよく出て、くろんど園地・ほしだ園地探鳥会満15周年を祝ってくれた。

4. 日本野鳥の会大阪支部からのお知らせ

①北河内・定例探鳥会の(1月度)案内

今年は冬鳥のメインゲスト、ツグミが少ないようですが、北国に雪が多くなっているので増えていることを期待しています。そしてジョウビタキ・ルリビタキ、そしてアトリなどを楽しみたいと思います。

曜日 (月日) 場所 集合時間・場ご所

第1(日) (2/1) 牧野(淀川) 9:00 京阪牧野駅穂谷川堤防

第2(日) (2/8) 山田池公園 9:30 現地北入口駐車場

第3(土) (2/21) 緑の文化園 9:30 JR学研都市線四条駅東口

第4(土) (2/28) ほしだ園地 9:30京阪交野線私市駅前

②日本野鳥の会入会時の会費

会員区分 (内容)	おおぞら会員 (本部+支部)	赤い鳥会員 (支部のみ)	むくどり会員 (支部・1年間のみ)
年会費	7500円	3500円	1000円
入会金(初年度のみ)	1000円	1000円	—
会報 隔月刊(支部) 月刊(本部)	「むくどり通信」 「野鳥」	「むくどり通信」 —	「むくどり通信」 —

③探鳥会参加費 (探鳥会保険・資料代に充当)

会員100円、非会員200円、高校生以下は無料

(交野野鳥の会会員で、日本野鳥の会に未入会の方 200円お願いします。)

「ころんで痛いのは自分だけ、怪我しないよう自己管理」

府民の森“くろんど園地”探鳥会

(毎月第4土曜日 両園地通算第181回)

平成27(2015)年1月24日(土) 9:30~15:00

日本野鳥の会大阪支部 渡辺晋一郎・神戸徹・友田武

小田原正明・平軍二(090-6901-1425)

1. 交野市の鳥シリーズ(41)コゲラ(小啄木鳥)



今月の鳥は1月10日交野バードに配信された松村万知子さんによるコゲラです。ハゼノキの実を食べに来たコゲラ、なかなか見られない後頭部の赤い斑点が見える写真だったので、松村さんにお願ひし、利用させていただきました。

赤斑が出るのは雄とのことですが、赤い斑点

のコゲラを見るのは数年に一度程度と見る機会が非常に少ないので、他の方が写された写真で楽しむことにしています。

もう一枚、くろんど園地コースで毎年観察できるミヤマホオジロです。学名がEmberiza elegans、即ちエレガンスなホオジロの意です。



一方、標準和名を漢字でかくと深山頬白、これも優雅に聞こえますが、冬期越冬で見られる所は名前のように深山ではなく、市街地に近い草原に続く明るい雑木林にきます。私の住んでいる吹田市は全市が市街化区域ですが、ミヤマホオジロの来ている所があり、カメラマンでにぎわっているようです。

2. 観察リスト

科名	種名	年月日	2014					2015	科名	種名	年月日	2014					2015
			9	10	11	12	1					9	10	11	12	1	
			く	ほ	く	ほ	く					く	ほ	く	ほ	く	
		回数No	ろん	し	ろん	し	ろん			回数No	ろん	し	ろん	し	ろん		
			177	178	179	180	181				177	178	179	180	181		
キジ	ヤマドリ	4				1		ツカ	トビ	342							
キジ	キジ	5						ツカ	ツミ	354							
カモ	ハクテヨウSP	19						ツカ	ハイタカ	355				1			
カモ	オンドリ	24						ツカ	オオタカ	356			1				
カモ	ヨシガモ	27						ツカ	サシバ	357	6						
カモ	ヒドリガモ	28						ツカ	ノスリ	358	1		1				
カモ	マガモ	30						カワセミ	カワセミ	383		3		6			
カモ	カルガモ	32			4	1		キツク	コゲラ	390	8	3	7	4			
カモ	ハンビロガモ	34						キツク	アカゲラ	393							
カモ	コガモ	38				5		キツク	アオゲラ	397	1		1				
カイツブリ	カイツブリ	62						ハヤブサ	ハヤブサ	407		1		2			
ハト	キジバト	74	1	4	3	5		サンショウクイ	サンショウクイ	412							
ハト	アオバト	78						カササギ	サンコウチョウ	418							
ウ	カワウ	127		1		2		モズ	モズ	420		2	3	3			
サギ	ゴイサギ	139				1		カラス	カケス	427							
サギ	ササゴイ	141						カラス	ハシボソガラス	435			1	8			
サギ	アオサギ	144				1		カラス	ハシトガラス	436	15	5	13	11			
サギ	ダイサギ	146		1		1		カラス	キクイタダキ	438							
サギ	コサギ	148		1		1		シジュウカラ	コガラ	441							
クイナ	バン	174						シジュウカラ	ヤマガラ	442	5		6	1			
クイナ	オオバン	175			2			シジュウカラ	ヒガラ	443							
カクコウ	ホトギス	185						シジュウカラ	シジュウカラ	445	2	3	7	3			
カクコウ	ツツドリ	187						ツバメ	ツバメ	457							
アマツバメ	アマツバメ	192						ツバメ	コシアカツバメ	459							
アマツバメ	ヒメアマツバメ	193						ツバメ	イワツバメ	461							
チドリ	ケリ	195						ヒヨドリ	ヒヨドリ	463	13	28	31	56			
チドリ	コチドリ	203						ウグイス	ウグイス	464	1		6	1			
シギ	イソシギ	244						ウグイス	ヤブサメ	465							
ミサゴ	ミサゴ	339						エナガ	エナガ	466	40	10	27	34			
ツカ	ハチクマ	340	2	1				ムシクイ	メボソムシクイ	477							

16年目に入った くろんど園地・ほしだ園地探鳥会

2000年1月にスタートした両園地での探鳥会、今月から16年目がスタートします。

これまでリーダーとして、参加者として、両園地探鳥会を応援してくださった沢山の方々に、お礼を申し上げます。

これからも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

科名	種名	年月日	2014					2015	科名	種名	年月日	2014					2015
			9	10	11	12	1					9	10	11	12	1	
			く	ほ	く	ほ	く					く	ほ	く	ほ	く	
		回数No	ろん	し	ろん	し	ろん			回数No	ろん	し	ろん	し	ろん		
			177	178	179	180	181				180	181	179	180	181		
ムシクイ	エゾムシクイ	479						セキレイ	ビンズイ	580			1	5			
ムシクイ	センダイムシクイ	480						アトリ	アトリ	586							
シロ	メジロ	485	11	7	24	21		アトリ	カワラヒワ	587				51			
ヨシキリ	オオヨシキリ	492						アトリ	マヒワ	588							
レンジャク	ヒレンジャク	501						アトリ	ベニマシコ	592							
ミソサザイ	ミソサザイ	504						アトリ	ウソ	599			2				
ムクドリ	ムクドリ	506		10	2	23		アトリ	シメ	600							
ムクドリ	コムクドリ	508						アトリ	イカル	602							
カワガラス	カワガラス	512						ホオジロ	ホオジロ	610	3		7	4			
ヒタキ	トラツグミ	514						ホオジロ	カシラダカ	617				4			
ヒタキ	マミチャジナイ	520						ホオジロ	ミヤマホオジロ	618							
ヒタキ	シロハラ	521			7	4		ホオジロ	アオジ	624		1	8	9			
ヒタキ	アカハラ	522						ホオジロ	クロジ	625							
ヒタキ	ツグミ	525			3	6		キジ	コジュケイ								
ヒタキ	コマドリ	530						ハト	カワラハト(ハト)			3		1			
ヒタキ	ルリビタキ	536			11	6		チドリ	ソウシチョウ								
ヒタキ	ジョウビタキ	540		7	4	4											
ヒタキ	ノビタキ	542															
ヒタキ	イソヒヨドリ	549															
ヒタキ	エゾビタキ	552	1														
ヒタキ	サメビタキ	553	3														
ヒタキ	コサメビタキ	554	2														
ヒタキ	キビタキ	558	3														
ヒタキ	オオルリ	561															
イワヒバリ	カヤクグリ	566															
スズメ	ニューナイスズメ	568															
スズメ	スズメ	569	1	38	2	14											
セキレイ	キセキレイ	573	2	3		2											
セキレイ	ハクセキレイ	574	7	2	5												
セキレイ	セグロセキレイ	575		6		4											
観察種数合計											20	22	27	37			
個体数											121	145	186	311			
天候											晴	晴	晴	晴			
参加者											23	26	31	29			

北部の山々の積雪で冬鳥(ツグミなど)が増えつつある

1月に入って北国の積雪が多いためか、都市公園で野鳥が増えてきたように思われます。如何でしょうか。

1月27日(火) 植物・山田池公園 木の実・木の芽

冬は木の実と鳥が観察しやすい時期ですが、木の実が少なくなっているため、木の冬芽も観察することにしました。

集合 9:00 京阪枚方市駅北4番バス乗場・藤阪ハイツ行 9:02 発 出屋敷バス停下車、山田池公園北入口駐車場 9:30

解散 14:00 山田池公園内

持ち物 双眼鏡、ルーペ、木の実図鑑、木の冬芽図鑑

要連絡 カラー資料を作るので、必ず平あてに連絡ください。

電話 090-6901-1425 メール g-hira@nifty.com